

2005年4月18日

報道関係各位

ノバルティス ファーマ株式会社  
旭化成ファーマ株式会社

## ボルタレン®の共同プロモーションに関する契約の合意について

ノバルティス ファーマ株式会社（代表取締役社長：馬場宣行）と旭化成ファーマ株式会社（代表取締役社長：中岡靖晶）は、4月11日、非ステロイド性鎮痛消炎剤「ボルタレン®」（一般名：ジクロフェナクナトリウム）の共同プロモーションについて合意しました。

この合意に基づき、両社は、ノバルティス ファーマの「ボルタレン®錠」「ボルタレン®サポ®」「ボルタレン®SRカプセル」「ボルタレン®ゲル」の1成分4製剤について、2005年6月1日をめどに共同プロモーションを開始します。さらに、「ボルタレン®テープ」についても、共同プロモーションの可能性を継続して協議することで合意しました。

この契約は、30年以上にわたり患者さん、医療関係者の皆さまから高い評価を得ている「ボルタレン®」各製剤のプロモーションをさらに強化したいノバルティス ファーマと、整形外科領域を中心とする基盤をさらに強化したい旭化成ファーマのニーズが一致し、実現しました。

### ボルタレン®について

1965年、スイスのチバ・ガイギー社（現ノバルティス ファーマ社）は、非ステロイド性鎮痛消炎剤のジクロフェナクナトリウム（一般名）を開発しました。本剤は1974年、「ボルタレン®錠」として世界に先駆けて日本で発売され、その後発売された「ボルタレン®サポ®」「ボルタレン®SRカプセル」「ボルタレン®ゲル」「ボルタレン®テープ」とともに、30年以上にわたり疼痛治療に貢献してきました。「ボルタレン®」ブランドは現在、世界約140カ国で販売され、世界で最も使われる非ステロイド性鎮痛消炎剤であり、世界的な標準治療薬として位置づけられています。

### ノバルティス ファーマ株式会社について

ノバルティス ファーマ株式会社は、スイス・バーゼル市に本拠を置く医薬品とコンシューマーヘルスの世界的リーダー、ノバルティスの医薬品部門の日本法人です。ノバルティス グループ全体の2004年の売上高は282億米ドル（約3兆507億円）、当期純利益は58億米ドル（約6,228億円）、研究開発費は42億米ドル（約4,544億円）でした。全世界で約81,400人の社員を擁しており、140カ国以上で製品が販売されています。<http://www.novartis.co.jp/>

## 旭化成ファーマ株式会社について

旭化成ファーマ株式会社は、2003年10月に旭化成株式会社が分社・持株会社制に移行したのに伴い、医薬事業などを引継ぎ営業を開始した事業会社であり、医療用医薬品、医薬原料・中間体などの製造・販売を行っています。

<http://www.asahi-kasei.co.jp/iyaku/ie.html>

本リリースには、現時点における将来の予想と期待が含まれています。従って、その内容に関しては、不確実な要素や予見できないリスクなどにより、将来の結果が現在の予想と異なる場合があることをご了解ください。

以上